

第8回 吹田市地域公共交通会議 議事概要

日 時：2022年 1月31日（月） 10：00～12：00

場 所：千里山コミュニティセンター 3階多目的ホール

※新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、ウェブでの会議も併用

1. 開会

事務局

○第8回吹田市地域公共交通会議あいさつ

2. 議事

○事務局

《資料2及び資料3を説明》

○委員

パブリックコメントの回答のp3の車両の大きさについて、この車両の使用理由は、前回確認した際にここに書かれている回答もありますが、もう一つ大きい問題としてバリアフリー車両だからということも聞いている。その点も一言加えてほしいと思う。

p4の円山町の方への回答について、「鉄道駅からの距離が大きく高低差の大きい地域を対象に」とあるが、そこには入らないとはっきり書いている。そのすぐ上の意見に「デイサービスの送迎車が冷房を切らないと登れない坂が何か所もあります」とあり、私も通ることがあるのでそれは事実だと思う。だからこの回答では納得できないと思う。番地によっては「円山の丘」という新しい住宅地もできている。豊津駅あるいは緑地公園駅、江坂駅にも等距離で大変な地域が円山町にもあり、高低差の高いところもあるのでこの回答では不満足と思う。

○会長

事務局に確認だが、パブリックコメントの回答は公表しているのか。

○事務局

公表している。

○会長

回答を修正したものに変えることは可能か。

○事務局

それは難しい。

○会長

それでは質問された方の連絡先はわかるのか。今回出した回答について、個別対応で説明するしかないかと思ったが対応は可能か。

○事務局

誰が出した意見かはわからないので、対応できない。

○会長

委員から指摘の1点目のバリアフリーの記載も「バリアフリー対応が必要だから」と書いておいた方がよい。

2点目については、公共交通計画において、基本的には鉄道駅からの距離を具体的に書いて、その距離までとする。計画は市全体で駅から800mの範囲であるのでその距離で区切ると、円山町はほ

とんど入らない。委員の指摘のとおり、ここで駅間の高低差と書いてしまうと「円山町が入るので」になってしまう。ここでの回答は、具体的な距離を書いて、駅間の高低差の説明は削った回答の方が良かったかと、私の方で入れたがまだ説明が足りていなかった。

対応について、すでにこれはホームページに回答として出ているが、追記ということは可能か。

○事務局

今回の会議の議論は議事録に残るので、そのところで対応させていただきたいがどうか。

○会長

本日出た意見について、回答としてはそういうところを追記した方が良かったという意見があったことを議事録で残すことは必要と思う。地域から意見があり、回答でこう書いたが、それはこういうことだと丁寧に地域の方々には説明はしていただきたい。

大変正当な指摘をいただき、ありがとうございます。

私から連合自治会の皆様にお聞きするが、事務局から参考資料3のご利用案内は、これから配布予定で調整するとのことでしたが、2月の初めに配っていただくのはなかなか難しく、次になると3月末になるのか。臨時で配っていただけるか、2月17日までには厳しいのか。

○委員

どの範囲で配るのか、回覧なのか、掲示なのか、全戸配布なのかによって違う。

○委員

この前に配布した資料とは違うもので、新しいものか。

○会長

A3版のご利用案内です。これは全戸配布か。それとも掲示か。

○事務局

チラシは全戸配布で良かったと思うが、ご利用案内は使われる方と使われない方がいると思うので、全戸配布にするのかどうか考えていたところで、そのあたりも含めご相談したいと思っていた。

○会長

できれば2月中旬の試験運行開始までに、チラシは配布するということが、ご利用案内についてはどうするかを相談していただければと思う。

○委員

運行開始までに回覧は難しい。運行開始後でもいいのであれば大丈夫である。急ぎであれば、取り急ぎ各掲示板や、可能な限り目に触れるところに張っていくという方法はどうか。

○委員

一応、時刻表というか、利用で必要なものは連合自治会で全戸配布した。自治会以外は地域の方にお世話になって、先行配布ということで2月17日に間に合うように配布した。このA3のご利用案内は、広く浸透するという意味では必要と思うが、まずは掲示板の方を中心にすればどうかと思う。今終わったところなので、またこれをというのは大変であり、17日に間に合わせるのはとても無理である。

○会長

まずは掲示板に張っていただく形で事務局と調整をお願いしたい。

○委員

チラシを駅などにも置いているということだが、緑地公園駅は含まれているのか。

○事務局

緑地公園について、只今調整中で、まだ配架されていない。

○委員

緑地公園駅は、千里山の方も豊中の方もバスを利用しやすい方々が乗降するので、是非緑地公園のホームにも置いていただきたいと思う

もう一つ、スーパーマーケットはどうか。ここの地域では、阪急オアシス、トナリエの新館、もとピーコックであった千里山東等にあるが、そこは一番目に留まる場所ではないかと思う。私も前回の実証実験の際に、スーパーにお願いに行ったが、どういう立場でチラシを持ってきたのかと問われたので、できれば市からお願いしていただくと多くの人の目に留まることができるのではないかと思う。ポスターもいいのではないかと思うのでお願いしたい。

○会長

事務局には是非、スーパーや緑地公園駅等、情報が出せるところには出していただけるよう頑張ってください。

阪急バスの方にお聞きするが、接近情報についてこのチラシにも載っているが、運行開始時にできていたらと思っている。専門用語で申し訳ないが、GTFSなど、グーグルなどで検索できる状況になるか。そのあたりについて教えてほしい。

○委員

接近情報は私どものホームページからご覧いただける。グーグルについては、当社は対応できていない。

○会長

若い方はチラシを見ずにグーグルで検索すると思う。私も検索して「こういう行き方ができるんだ」と気づくことがあった。できればどこかで検討いただければと思う。

○委員

江坂4丁目から豊中にかけての大きなマンションがある。連合自治会に入っていればそこからお知らせがいくとお聞きしたが、前回の実証実験でチラシをお持ちした管理人さんからもう少し追加してほしいと連絡をいただいた。実施するにあたって紹介しようかと思っているが、チラシ等をいただけるのか。いただけるのであれば、それをお預かりしてお訪ねしたいと思っている。

○会長

事務局の方で調整していただきたいと思う。

○事務局

《資料4を説明》

○委員

資料4の調査で、p2の調査とp4のOD調査の目的がかぶる。2つとも調査をする必要があるか。それから調査時期について、すぐにはしないということをお聞きしましたが、大体いつ頃になるのか。利用者にとってアンケートはちょっと負担になる。実証実験時は、無料でこれが実施につながることもあり、快く多くの方が回答したと思うが、今回は有料で本格運行と同じで、特に利用者には、高齢者や病人の方が多く、アンケートは負担になると思うので、すぐには実施してほしくない。スケジュールでは8月くらいとなっているが、この期間は特別にご協力いただきますと、開始から間隔をあけて言っていただければと思う。

○会長

利用者数については、バスの運転手さんが1日記録を付けたり、色んなICカードのデータなどから、乗ったバス停と降りたバス停の利用数はわかる。OD調査はどこのバス停で乗って降りたがわかり、属性もわかるので、その人がどこで乗って、どこで降りたというつながりがわかる。p2の1番

の調査で大枠はわかるが、詳しく知ろうとするには4番の調査をしないと行けない。4番の調査をするには調査員がずっと張り付いていないと行けないので、多くの日ができない。箕面市やすいすいバスもそうだが、利用には季節的な変動もあるため、1番のような調査を行い、補完させていただく。どこで乗ってどこで降りたのかというのは、例えば、千里山駅からたくさんの人が乗ったがその人たちがどこで降りたかをきちんと追うには4番のOD調査をする必要がある。調査が重なっているようですが、見たいものが別ということで、調査を2つ設置している。

アンケートについては、ご指摘のとおり、アンケートは大変ということだが、参考資料にもあるバスの維持の検討で、本格運行をどうしていくのかを考えていく際に必要となる。利用者の方にも回答してほしいというのは、本格運行というだけでバスを維持していくわけではなく、どう使っていくのかを考えていくためにも、どういう風に改善していくのかのためにも必要であり、アンケートに答えていただきたい。委員の意見をお聞きし、ここは事務局にもお願いですが、例えば時間を直してほしいという意見があれば、できる限り反映して本格運行の改善につなげていく、アンケートをお答えいただく方には、アンケートの意義を説明して、利用者数を増やしていかないとなかなか収支30%、乗車率60%にはならない。そうすると運行開始基準で落ちてしまうということになるので、是非ご協力いただきたい。

それならば住民アンケートでいいのではないかということもあるが、住民の方でも利用されない方もいるので、そこの部分は非常に参考になる。今既にバスを利用している方は今後よく利用するヘビーユーザーになる可能性がある。今利用していない方の意見だけでなく、利用している方どういうところがいいのかという意見なども、両者を押さえることで、本当に改善しないと行けない方向性がわかると思うので、委員の指摘のとおり、負担ではあるが協力をお願いしたい。

○委員

利用者のアンケートの間2について、「乗車何回目ですか」ということで、先ほどにもヘビーユーザーということもあったが、リピーターということだと思うが、調査の実施時期が6月から8月、運行開始から4か月、5か月经って「3回」という言い方はこれでいいのか、もう少し頻度的なもの、週に何回なのかということをお聞きしたい。

○会長

ご指摘のとおりですので、ここは答えやすいように変えていきたいと思う。

○委員

すごい難しい話になってしまうかもしれないが、便利か便利ではないかを聞くべきなのかと思う。

○会長

具体的に、どういうことか。

○委員

便利をめざすのは大事だが、この聞き方ではどうなのか。便利と答える人はそこまでなのかなというのは仕方がないのかなと。もう少し間を設けたり、利用の便利性についてどうなのかを訊ねたりという方がいいのかと思った。すごく曖昧で申し訳ないです。

○会長

聞き方として、このバスはどうだったかというところを、「大事なバスだけど1時間に1便だし、阪急バスさんに比べたら便利ではなかった」ということをお答えになる方もいるかもしれない。もう少し生活に必要なのかなど、設問は考えた方がいいかと思う。このところは委員と一緒に考えたいと思う。事務局にお聞きするが、もう一回くらい、調査票自体を議論するタイミングがあるか。第9回はどうか。

○事務局

本日は頭出しで、意見をいただき精査して第9回で再度語りたいと思っている。

○会長

委員が言われたことも考えさせていただき、第9回に変えさせていただきたいと思う。皆さんも何かお気づきの点、持ち帰りになって気づいた点等があれば、事務局にお知らせいただければと思う。

○事務局

《資料5を説明》

○会長

2月17日に試験運行が開始するが、何か運行開始の式典みたいなことはするのか。コロナ禍の状況もあり、集まってということがなかなか難しい状況ではあるが、17日の朝から粛々と動き始めるという感じか。

○事務局

特に大きな式典を行うということは考えていない。我々担当者はその場に行かせていただき、このコロナ禍ではあるが、利用者の方のお話を少し聞ければと思っている。そのあたりもできるのであればホームページなどに掲載して、状況をお知らせしたい。

○会長

参考資料3の案で仮とあるところは、その写真を撮りに行かれると思っていたが、利用者の意見等を聞いていただけるということなので、是非聞いて掲載していただければと思う。私も伺いたいが、授業があり行けないのでお願いしたい。

○委員

スケジュールで確認だが、2月17日から試験運行を開始して、表の中に「事業判断」とあるが、ここで試験運行を一旦停めるということか。

○会長

矢印が消えてしまっている。事業判断中も試験運行をしているということでよいか。

○事務局

はい、運行している。

○会長

ご指摘のとおり、このままですと、試験運行が令和5年10月に一度停まってしまうように見えるので、これをホームページに出すまでには、会議資料とは違うが、皆さん心配されないよう、試験運行の矢印を本格運行手前まで伸ばして修正したものにしていただければと思う。大変重要な指摘、ありがとうございました。

○委員

地区内の広報について確認だが、各地区で対応が違うと思うが、私の地区では連合加入のところは確実に回しているが、加入していないところについて、連合会に未加入のマンション等の対応はどちらにどこまでしているのかの情報をいただきたい。なぜかというところ未加入であっても別のつながりにつながっているところもある。そういうところを使ってお知らせもできるかと思うので、どちらにどの程度情報が回っているのかを教えてください。

○事務局

少し説明不足で申し訳ありません。千二地区、千三地区、千里新田地区、江坂大池地区、江坂地区の方については、連合の加入に関係なくすべての自治会に全戸配布している。自治会に入っていない方はなかなか手がなく、我々の方では届けられていない状態である。

○委員

自治会の届けのあるマンションに対しては未加入でも対応しているが、自治会の登録のないマンションは全くということでしょうか。

○事務局

その通りである。

○会長

地域の方にご協力いただき、未加入のところへの働きかけが可能かどうかまた検討をいただければと思う。これまで委員が持っていきつづけていたところを、事務局やこの会がしていけないといけなかったのだろうと思う。自治会では接しにくいところだったりするのでよろしくお願ひしたい。

4. 閉会

○事務局

第8回吹田市地域公共交通会議閉会のあいさつ。